

J O C S 祈りの花束

2021年4月

今月のことば: 神を見るとは、インマヌエルを、つまりわたしたちと共におられる神を見ることです。(アンブロシウス 四世紀)

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
				1 すべての人の心と身体に必要な糧が与えられますように(本日、主の晩餐の日)	2 自閉症についての理解が深まるように(本日、世界自閉症啓発デー*1)	3 ラルシュ・マイメンシンのため。新しいリーダー候補者のため(岩本直美ワーカー派遣先)
4 暗闇に光をもたらす者になりますように(本日、イースター・復活日)	5 新型コロナウイルスによって困難な状況におかれている方々、そして対応に関わるすべての保健医療従事者のため	6 会員・支援者の増強のため	7 健康であるために必要なものが、公平にすべての人に提供されるように(本日、世界保健デー*2)	8 新しいワーカーが与えられるように	9 仙台 JOCS のため(明日、きてきつべ開催)	10 岩本直美ワーカーのため(バングラデシュ・本日お誕生日)
11 新型コロナに対する公正な医療アクセスのため	12 ワーカーの安全のためバングラデシュの治安のため	13 雨宮春子ワーカーのため(タンザニア・現在日本国内で活動中)	14 JOCS に協力するボランティアの方々のため(自宅待機中)	15 使用済み切手収集活動のため	16 JOCS の会員のため(特に滋賀県の会員のため。38名)	17 ママ・ナ・ムトプロジェクト(協働プロジェクト)のため(タンザニア)
18 事務局スタッフのため	19 オンラインによる諸活動の充実のため	20 アナンダバン病院・タンセン病院・オカルドウンガ病院のため(ネパール)(感染症に関する緊急医療活動支援先)	21 町田 JOCS のため(本日、定例会)	22 地球環境の保全のため。環境破壊によって健康が損なわれている人々のため(本日、世界アースデー*3)	23 カイラクリヘルスケアプロジェクトのため(バングラデシュ)(感染症に関する緊急医療活動支援先)	24 理事会のため(本日、定例理事会開催)
25 ネパールの大地震の復興活動のため(本日、ネパール大地震6周年)	26 シロアムプロジェクト(協働プロジェクト)のため(ケニア)	27 地区 JOCS の働きのため(本日、大阪 JOCS 委員会)	28 会報誌「みんなで生きる」のため	29 JOCS の奨学生のため(特にインドネシアの奨学生のため。現在 12名)	30 6月に開催される定時社員総会のため。その準備のため。	
<p>* 1: 自閉症についての正しい理解を広めることを目的として、国連によって定められた国際デー。World Autism Awareness Day</p> <p>* 2: 世界保健機関(WHO)が1949年に制定した国際デー。WHOは1946年のこの日に、すべての人々がそれぞれの環境の中で可能な最高の健康水準に到達することを目的として、世界保健機関憲章によって設立された。World Health Day</p> <p>* 3: 米国の市民運動として始められ、現在は世界各地で環境問題をテーマにした催しが企画される。World Earth Day</p>						

祈りの項目

岩本直美ワーカーより: ラルシュマイメンシンの今後が、主に守られ導かれますように。



みことばの黙想

2021年 4月

これらの短いみことばは、フランスにある超教派男子修道共同体テゼの昼の祈りから取られたものです。

より深くみことばを味わいたい方は、典拠箇所を参照して文脈のなかでみことばを黙想なさってください。

聖書本文は、原則として『聖書 新共同訳』日本聖書協会発行をもとにしています。

1日（木）

ローマ 8:31-39

パウロは記す。「死も、命も、天使も、支配するものも、現在のものも、未来のものも、力あるものも、高い所にいるものも、低い所にいるものも、他のどんな被造物も、わたしたちの主キリスト・イエスによって示された神の愛から、わたしたちを引き離すことはできないのです。」

2日（金）

ヨハネ 19:28-42

†聖金曜日・受苦日

十字架上でイエスは「成し遂げられた」と言い、頭を垂れて息を引き取られた。

3日（土）

1ペトロ 3:18-22

ペトロは記す。「キリストは、肉では死に渡されましたが、霊では生きる者とされたのです。そして、霊においてキリストは、捕らわれていた霊たちのところへ行行って宣教されました。」

4日（日）

ヨハネ 20:1-9

†復活日

イエスの弟子は、空の墓に入った。彼は、見て、信じた。

5日（月）

1コリント 15:12-22

キリストは死者の中から復活し、眠りについた人たちの初穂となられました。アダムによってすべての人が死ぬことになったように、キリストによってすべての人が生かされることになるのです。

6日（火）

ルカ 24:13-35

エマオで二人の弟子の目が開け、復活されたイエスだと分かった。二人は、「道で話しておられるとき、また聖書を説明して下さったとき、わたしたちの心は燃えていたではないか」と語り合った。

7日（水）

マルコ 6:45-52

弟子たちは、イエスが湖上を歩いておられるのを見て、おびえていた。しかし、イエスはすぐ彼らと話し始めて、言われた。「安心なさい。わたしだ。恐れることはない。」

8日（木）

フィリピ 1:12-26

聖パウロは、獄中でこう記した。「どんなことにも負けず、生きるにも死ぬにも、わたしの身によって、キリストがあがめられるようにと切に希望しています。」

9日（金）

士師記 5:31

主を愛する者が、日の出の勢いを得ますように。

10日（土）

ヨハネ 7:1-24

イエスは言われた。「わたしの教えは、自分の教えではなく、わたしをお遣わしになった方の教えである。この方の御心を行おうとする者は、わたしの教えが神から出たものか、わたしが勝手に話しているのか分かる。」

11日（日）

ヨハネ 20:19-31

復活されたキリストは弟子たちに息を吹きかけて言われた。「聖霊を受けなさい。だれの罪でも、あなたがたが赦せば、その罪は赦される。」

12日（月）

1テサロニケ 1:1-5

パウロはテサロニケの信徒に記す。「あなたがたが信仰によって働き、愛のために労苦し、また、わたしたちの主イエス・キリストに対する、希望を持って忍耐していることを、わたしたちは絶えず父である神の御前で心に留めています。」

13日（火）

ルカ 8:19-21

イエスは言われた。「わたしの母、わたしの兄弟とは、神の言葉を聞いて行う人たちのことである。」

14日（水）

ルカ 13:18-21

イエスは言われた。「神の国はパン種に似ている。女がこれを取って多くの粉に混ぜると、やがて全体が膨れる。」

15日（木）

1テモテ 4:7-16

パウロは記す。「信心のために自分を鍛えなさい。信心は、この世と来るべき世での命を約束するので、すべての点で益となるからです。」

16日（金）

ヤコブ 5:7-11

ヤコブは記す。「主の名によって語った預言者たちを、辛抱と忍耐の模範としなさい。忍耐した人たちは幸せです。」

17日（土）

シラ 4:1-10

不当に扱われている者を、加害者の手から救い出さなさい。そうすれば、いと高き方はあなたを我が子と見なし、母親以上にあなたを愛して下さる。

18日（日）

ルカ 24:35-48

復活されたキリストが弟子たちの真ん中に立ち、言われた。「あなたがたに平和があるように。」

19日（月）

イザヤ 40:1-5

イザヤは言った。「主のために、荒野野に道を整えよ。神のために荒れ地に広い道を通せ。」

20日（火）

1ペトロ 1:13-16

ペトロは記す。「イエス・キリストが現れるときに与えられる恵みを、ひたすら待ち望みなさい。」

21日（水）

ヘブライ 10:1-18

主は言われる。「わたしの律法を彼らの心に置き、彼らの思いにそれを書きつけよう。もはや彼らの罪と不法を思い出しはしない。」

22日（木）

マタイ 19:23-30

イエスの言葉に驚いて、弟子たちは尋ねた。「それでは、誰が救われるのでしょうか。」イエスは彼らを見つめて、言われた。「それは人間にできることではないが、神は何でもできる。」

23日（金）

ガラテヤ 6:1-10

パウロは記す。「霊に蒔（ま）く者は、霊から永遠の命を刈り取ります。」

24日（土）

詩編 73

主よ、あなたはわたしの右の手を取り、導いてくださる。わたしは常にあなたと共にあり、地にはあなたの他に慕うものはない。

25日（日）

ヨハネ 10:11-15

イエスは言われた。「わたしは良い羊飼い。良い羊飼いは羊のために命を捨てる。」

26日（月）

フィリピ 3:17—4:1

パウロは記す。「わたしたちの本国は天にあります。そこから主イエス・キリストが救い主として来られるのを、わたしたちは待っています。キリストは、わたしたちの体を、御自分の栄光ある体と同じ形に変えてくださいます。」

27日（火）

詩編 119:9-16

神よ、わたしはあなたの命令に心を砕き、あなたの道に目を注ぎます。わたしはあなたの掟（おきて）を楽しみとします。

28日（水）

ローマ 8:22-27

パウロは記す。「わたしたちは希望によって救われています。見えるものに対する希望は希望ではありません。目に見えないものを望んでいるなら、忍耐して待ち望むのです。」

29日（木）

ローマ 12:9-13

パウロは記す。「愛には偽りがあってはなりません。善から離れず、兄弟愛をもって互いに愛し合いなさい。」

30日（金）

使徒言行録 4:1-22

キリストこそ、家を建てる者に捨てられたが、隅の親石となった石。